



2019～2020年度RIテーマ

ロータリーは世界をつなぐ
ROTARY CONNECTS THE WORLD

鳥取西ロータリークラブ週報No.1891

鳥取西ロータリークラブ例会／毎週金曜日 12:30～13:30 ホテルニューオータニ鳥取
事務所／〒680-0822 鳥取市今町2-112 アクティ鳥取ビル2F Tel.0857-22-4418 Fax.0857-22-4419
[ホームページ] <http://www.twrc.jp> [Eメール] info@twrc.jp

創立／1980年6月13日 RI加盟承認・1980年8月6日 2019～2020年度国際ロータリー会長／マーク・ダニエル・マローニー

会長／岩崎陽一・副会長／油谷博文・幹事／児島 良・会計／米花廉友

2019～2020 THE ROTARY CLUB OF TOTTORI WEST WEEKLY REPORT

第1892回例会

2020年5月22日(金)12:30～13:30

点鐘

ロータリーソング “それこそロータリー”

会食

会長会務

* ビジター紹介

米山奨学生 宋 晟遥さん 鄭 鎔準さん

* ロータリーのコロナ対策について古瀬ガバナーの書簡をお伝えします。

ロータリーとは何ですか、何をしていますか？よく質問されます。私は「ロータリーは奉仕の志を持った人の集まる所です」と答えます。ロータリーの奉仕とは青少年に、地域社会に、世界に良いことをする事、喜ばれることをする事です。そして究極の目指すところは「世界の平和」です。

青少年奉仕は高校生、大学生、若い社会人の海外留学を支援し、将来日本をけん引する人材を育成する事です。

社会奉仕、国際奉仕は地域の世界のニーズを探り、世界の人に喜ばれることをする事です。

国際奉仕で一番力を入れているのは、ポリオウイルスの撲滅です。世界中のロータリアンが資金と労力を提供し、各団体とともにワクチンを投与しています。完全消滅にはもう少し年月が必要です。今日のゆゆしき問題は新型コロナウイルス感染拡大です。一刻も早い収束を願い、そして医療崩壊を予防するために2690地区にマスク4万枚、フェイスシールド4万8千人分を寄贈しました。また、Stay Homeの呼びかけを新聞を通して行いました。このような奉仕活動を世界3万5千のクラブ、120万人のロータリアンが日々実践しています。

* 5月創業祝いを差し上げます。

多田一昭 千馬高広 吉田 博の各会員

幹事報告

* 5月29日(金)40周年実行委員会

6月 5日(金)定款により休会

6月12日(金)現・次期理事会

6月20日(土)創立40周年記念式典

6月26日(金)最終例会

* 例会後、次年度クラブ協議会を開催します。

委員会報告

* 親睦出席委員会

出席率・スマイル報告

卓話「総務省の行政相談」

総務省鳥取行政監視・行政相談センター

所長 高實 祐一 氏

会員 児島 良 さん

先週(第1891回例会)の記録

2020年5月15日(金)12:30～13:00

会長会務

皆さんご無沙汰しております。

本日もZoom例会とさせていただきます。

それでは会長会務をさせていただきます。

四つのテストについて

1930年代の大恐慌期に、第2奉仕部門は重大な転機を迎えました。ハーバードJ・テラーが四つのテストを創案したのです。商取引の公正さを測る尺度で、以後、多くのロータリアンがこのテストを活用してきました。1940年以来、多くのロータリアンが自分の職業、地域、個人レベルにおける言行の尺度として、四つのテストを使用してきました。職業奉仕にふさわしい言葉と認められていますが、問いかけているだけで、答えは出していません。

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか：これは「嘘偽りはないか」、「本当のことか」という意味であり、自分に問いかけています。
2. みんなに公平か：これは関係するすべての人に公平かどうかということです。ロータリアンの仲間だからとか、特別の関係にある人だからとか、他のことで便宜を計ってはならないことを意味します。
3. 好意と友情を深めるか：「取引に愛をこめて」という意味は、このことです。取引で関係者間に信用という精神的絆ができ、好意と友情が生まれることは素晴らしいことです。
4. みんなのためになるかどうか：職業論理の目標は、みんなのためになることです。その取引に関係した人たちすべてが等しく幸せになることから始まり、それが社会全体の為になるということにつながるのです。

世界中のロータリアンがこれを用い、又、他の人たちとこれを分かち合い、教育者、学生、同業

者にも、この四つのテストが数多く配布されてきました。

四つのテストは、いかなる意味においても、「規則」として取り扱われてはなりません。又、規範でも教義でもなく、自己評価を促すものです。誓約でもなく、自分を高める飛躍台です。職業上のどのような慣行が許されるものか、文化によっては異なりますが、四つのテストの精神は、あらゆる文化に属する人々の簡単で、実際的な指針となります。

我々このような大変な時期ですので、四つのテストに基づいて行動していきたいと思っておりますので、皆さん宜しくお願い致します。

それから国際ロータリー第2690地区からマスクの寄贈に県庁に行ってまいりました。新聞にも出ておりましたが、その折感謝状をいただきました。又、古瀬さんより書簡が来ています。次回例会のニューオータニに張っておきますので見て頂く様お願いします。

幹事報告

* ガバナーエレクト事務所より

①地区研修・協議会資料ならびに菊池地区GEよりメッセージ (DVD)。

②米山奨学生・学友会冊子No8ならびに米山奨学委員長の手引き。

* ロータリー手帳が届いています。希望されていた方にお配りします。

* 理事役員、各委員長に次年度への引継ぎ文書提出をお願いします。締め切りは本日5月15日です。まだの方は本日中をお願いします。

* 理事会報告

①コロナ対策のための特別休会ルール設定について
・ コロナの影響で休会せざるを得ない会員の会費について2020~2021年度に限り、半年5万円、年間10万円とする事を承認。

②瀧田会員の退会及び名誉会員推薦について
・ 6月末退会の申し出があり、退会を承認し、名誉会員になって頂くお願いをする。

③オンライン例会に出席できない会員について
・ 現在、郵送、メール、FAXにより情報等を提供しているが、引き続きZoom参加を推進する。
・ 5月22日からニューオータニで通常通り開催し、会場に来られない会員の為Zoomでも同時並行して発信する。

④事務局職員雇用更新について

・ 増田さんの雇用契約更新を承認。

⑤40周年記念式典及び祝賀会について以下の項目を承認した。

・ 式典祝賀会は予定通り (6/20) 開催する。

・ 当日のスケジュール案

・ 招待状案内を出したのが3月初旬。その後のコロナの影響で大きく状況が変化した事を考慮し再度確認が必要となる。(特に元米山奨学生・県外からの招待者)



クラブ奉仕委員長会議

・ 祝辞等はオンラインまたはビデオレターで対応することを考慮する。

・ 物故者及びアーカイブの映像作成について多田会員と打ち合わせして進める事。

・ 中央病院植樹の目録の作成について。

・ チャリティーコンサートの感謝状について
田中実行委員長担当

⑥定款及び細則改正案は6月の理事会で承認を得る。(1週間前に理事に配布すること)

* 次回 (5/22) 例会はニューオータニ鳥取での通常例会を再開します。欠席の通知は18日までに事務局まで、Zoomでも同時発信します。会場に来られない方はZoomでの参加をお願いします。

参加者

5月15日 会員60名 28名参加

鳥取北RC 道上様 (次年度ガバナー補佐)

オブザーバーで参加させて頂き有難うございました。私は鳥取北Rの道上でございます。岩崎会長のご指導を頂き、うまくいきそうです。有難うございました。

次週例会予定

2020年5月29日 (金) 第1893回例会

卓話 「アフガニスタン “緑の大地計画” その後」
ペシャワール会鳥取 代表 浜本 純逸 氏
(編集者 大野 憲一)